



▲荒山高原にて (9:53)



▲頂上を目指して (9:56)



▲つつじをバックに (11:50)



▲下山の休憩 (12:03)

2012年8月山行案内 田代山 福島県南会津町 尾瀬国立公園 リーダー：饗庭和重

標高1926mの田代山は、山頂付近が23ヘクタールの高層湿原で高山植物の宝庫。関東と東北を隔てる帝釈山脈に位置し、会津駒ヶ岳など東北を代表する山々や日光連山など関東の山々が視界に広がります。(南会津町パンフレットより)

日時：平成24年8月5日(日)

集合：せんげん台5:45分、春日部6:00分

持ち物：昼食、雨具、風呂の用意(下山後入浴の予定)

参加者：伊藤夫妻、饗庭、西川、佐藤、豊島、藤井、小倉、市川、岡本八、木下、嶋原、品川、菅谷、鈴木、高橋、知名、机、戸邊、西谷、村田夫妻、梅沢、渡辺(ゲスト)の24名です。



「尾瀬国立公園 田代山」

鍋割山

2012年6月17日
リーダー：伊藤 松雄



6月山行「鍋割山」に参加して 2012.06.17 戸邊茂雄

今回登った山は、赤城山の南西部にある寄生火山で、鍋を伏せたような形が特徴的な標高1332.3mの鍋割山です。朝、目を覚ますと雨が降っておりました。せんげん台6時、春日部6時15分に出発しました。人数は23人、運転手はいつものT山さん、久喜から東北自動車道に乗り、岩舟JCから北関東自動車道へと進むうちに雨も止み、青空さえも見えてきました。8時45分に姫百合駐車場に着き、準備体操をして9時ちょうどに荒山高原入口から登山開始です。曇り空ですが、もう雨の心配はなくなりました。雨の後なので道は少しぬかっておりましたが、山道がよく整備されていたので特に問題なく歩けました。ただ梅雨時で雨上がりのため蒸し暑く、すぐに汗ができました。登山口からほんの少し登った薄暗くじめじめした場所には「まむし草」が咲いておりました。森の中を歩くこと50分、9時50分に荒山高原(1268m)に到着し

▼ハルゼミ



▲マムシ草

ました。荒山高原は広く開けた平地で、ちょうど十字路になっており、左に行けば荒山ですが、今回は右折して灌木帯の中を鍋割山に向けて登って行きました。この辺りからレンゲツツジをよく見かけるようになりました。荒山高原を通過してからは尾根歩きとなり、次にあった標識が火起山です、次が竈山(かまどやま)、そして10時45分に鍋割山に到着しました。途中の山道脇には真っ白な「ギンリョウソウ」が咲いていて、足が止まりました。鍋割山に着いた頃には天気はすっかり回復して青空が広がり、ハルゼミの声が賑やかになりました。頂上で下界を眺めながら昼食をとり、11時30分下山を開始しました。ルートは登りと同じ道を引き返しました。12時45分に姫百合駐車場に着き、時間が早いからということでレンゲツツジを見に行くことになりました。30分ほどで赤城山総合案内所の駐車場に着き、見晴山の展望台に行きました。去年の6月19日に登った鉾柄山の登山口です。ここでは去年同様、レンゲツツジが満開でした。30分ほどツツジ鑑賞を楽しんだ後は温泉です。14時30分前橋市の「あいのやまの湯」に到着。道の駅と隣接しているためか駐車場が一杯でした。16時までの1時間半ほど温泉とビールで疲れを癒しました。その後はいつものお決まりのパターンです。バスの中で日本酒をたらふく飲み、19時にせんげん台に着いて、いつもの中華食堂で反省会をして21時30分、無事帰宅しました。今回も伊藤リーダーはじめ皆様大変お世話になりました。

ツツジ咲く 山でハルゼミ 大合唱
晴れてきて 賑やかになる 蟬の声
まむし草 首をもたげる 暗い森